

●4月20日(土)  
「仙台－札幌(新千歳)線」、「仙台－福岡線」が新規就航

スカイマーク株式会社が新規就航したことを記念して、就航初日は仙台空港に初便で到着したお客さまに対して、ノベルティグッズをプレゼントするなど歓迎のおもてなし行事を実施しました。



●5月7日(火)～5月10日(金)  
水防月間パネル展 開催

県では、水害の警戒、防ぎよにより被害をできるだけ小さくする水防の意義及び重要性について一人ひとりが理解し、水防意識の向上を図っていただくため、水防月間パネル展や水防対応力向上講演会を開催しました。



宮城県庁行政庁舎 2階ロビー-東西壁面

▲詳しくはURLを参照願います  
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kohou/ho20130501-2.html>

平成25年5月20日発行

# 宮城県土木部復興だより

## Contents

昨年度より発行している復興だよりをリニューアルしました。2ヶ月に一回のペースで、宮城県土木部の最新の復旧・復興ニュースをコンパクトにまとめて発信していきます。

- 東日本大震災からの復旧・復興の進捗状況
- 土木部復興トピックス
- 仙台・宮城デスティネーションキャンペーン

## 仙台・宮城デスティネーションキャンペーン



●仙台・宮城DCの実施(平成25年4月1日～平成25年6月30日)に合わせて、全国から本県を訪れる観光客が気持ちよく観光いただけるように、清掃美化活動を官民協働して実施しています



ゴミ拾いに来たアサヒサロー(大和町イメージキャラクター)



ダム堤体上の土砂撤去の様子

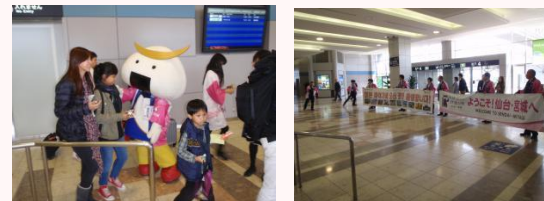
4月23日(火) クレアリア南川ダム湖畔公園等清掃美化活動の様子

4月26日(金) 国道48号～仙台環境開発大倉ダム～定義如来の清掃美化活動の様子

●仙台空港到着の国際線搭乗客を対象に「お出迎え&おもてなし事業」を開催しています

仙台空港国際化利用促進協議会、仙台空港にぎわいづくり支援の輪及び県内市町村等の関係機関と連携して、仙台空港到着の国際線搭乗客を対象に、笑顔でのお出迎えとキャンペーングッズ(特製むすび丸エコバッグ)の配布などを実施しています。

- ・開催日 平成25年4月4日(木)から平成25年6月30日(日)まで ※毎週木曜日・日曜日のみ
- ・開催時間 午後0時30分頃から午後1時頃まで、午後2時30分頃から午後3時頃まで ※到着時間の遅れなどによる変更あり
- ・会場 仙台空港国際線ロビー到着口



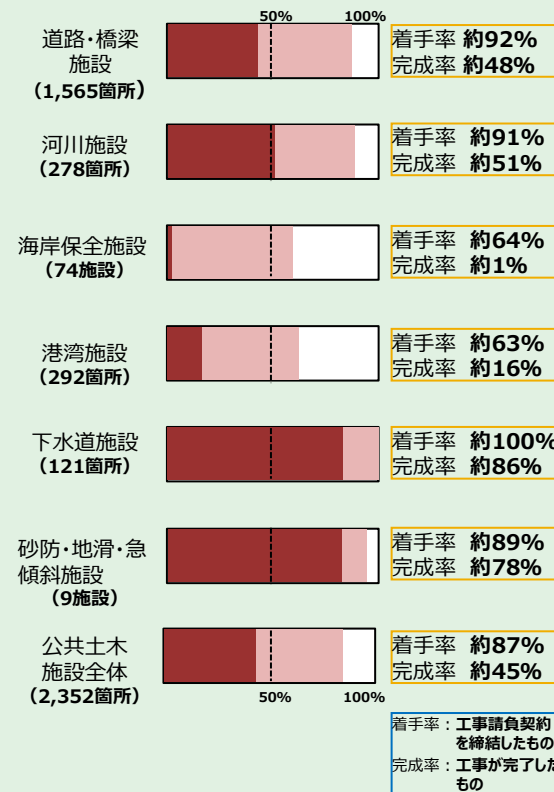
★笑顔咲くたび伊達な旅。仙台・宮城の観光情報 仙台・宮城観光キャンペーン推進協議会公式サイトはこちら  
<http://www.sendaimiyagidc.jp/>

○記事に関する問い合わせ○  
宮城県土木部土木総務課企画調整班  
HP: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/>  
TEL: 022-211-3108 E-mail: [dobokgk1@pref.miyagi.jp](mailto:dobokgk1@pref.miyagi.jp)  
バックナンバー:  
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/fukou-dayori.html>

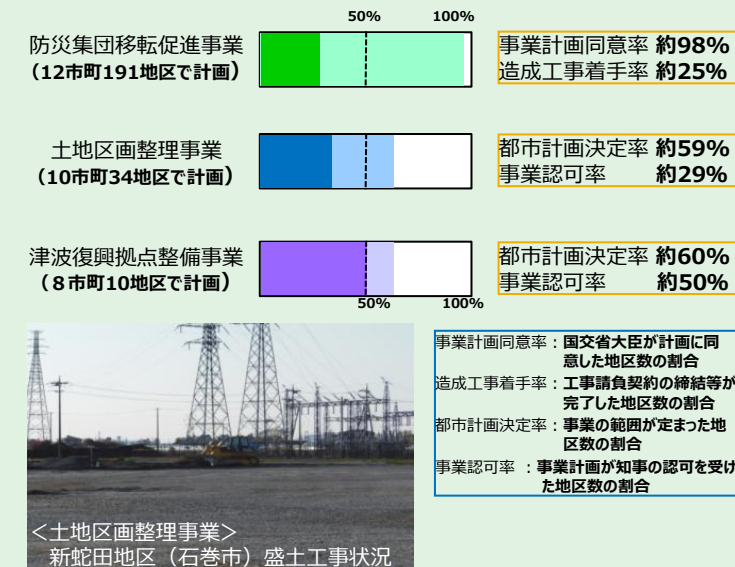
新生宮城の発展に向けて  
復興加速  
復興実感  
宮城県土木部  
がんばるっちゃ!

## 東日本大震災からの復旧・復興の進捗状況【4月末現在】

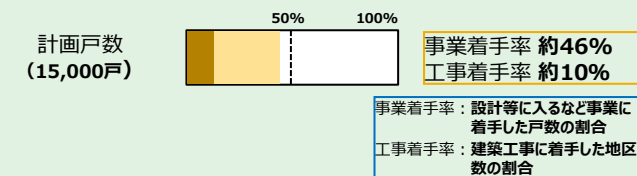
### ●災害復旧工事の進捗状況



### ●復興まちづくり事業の進捗状況



### ●災害公営住宅の整備状況



巨理大河原川崎線 道路災害復旧工事完了



山元町新山下駅周辺地区 (第一期 その1工区)



東松島市給食センター跡地地区

▲詳しくはURLを参照願います <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/dobokusom/doboku-sintyoku-press.html>

# 土木部復興トピックス（平成25年3月下旬～5月上旬）

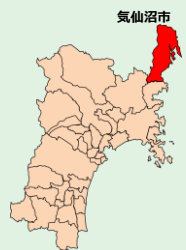
## ●3月25日(月) 復興まちづくり事業カルテを公表

復興まちづくり事業の本格化に合わせ、各事業の調整を図り、被災された方々が復旧・復興事業の計画を把握できるよう、復興庁宮城復興局と連携し、国、関係市町および東日本旅客鉄道株式会社の協力を得て「復興まちづくり事業カルテ」を作成しました。事業間調整による復興まちづくりの加速化、地域の将来像の明示による復興の実感、事業スケジュールの明示による企業の経営計画検討や建設業者の人員・資材の見通しの検討に活用が期待されます。

▲詳しくは復興まちづくり推進室のURLを参照願います <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/fukumachi/karutekouhyou.html>



## ●3月28日(木) 気仙沼市鹿折地区・南気仙沼地区被災市街地復興土地区画整理事業及び赤岩港地区一団地の津波防災拠点市街地形成施設の事業認可書交付式 開催



菅原気仙沼市長からは、「住宅再建を進め、商業地や賑わいを確保し、住民に早くもどってもらえるようにしたい」との言葉がありました。

## ●3月31日(日) 大和町バスターミナルオープニングセレモニー 開催

大和町においては、震災からの復旧・復興と同時に、産業経済の発展や地域住民の基盤となる道路網の整備を積極的に推進しており、この度、仙台都市圏北部における交通の拠点となるバスターミナルが完成し、オープニングセレモニーを開催しました。



## ●4月1日(月) 自治法派遣職員112名、新規採用職員73名が土木部へ配属

自治法派遣については、昨年度に引き続き多くの自治体からの受け入れが決まっており、今年度は、新たに鳥取県職員の皆様を受け入れるなど、29都道県112名（平成24年度当初は28都道県104名）の皆様に応援に来ていただくことになりました。新規採用職員については、今年度は前年度の2倍以上の73名の新任職員（技術職52名、事務職21名）が土木部へ配属となりました。



土木部新任職員辞令付達式にて

## ●4月1日(月) 山元町新山下駅周辺地区第一期(県受託事業)等3市町3地区50戸の災害公営住宅で入居開始

仙台市（北六番丁地区 12戸）、石巻市（根上松地区 20戸）、山元町（新山下駅周辺地区第一期 18戸）の計50戸について整備が完了し入居を開始しています。県内での災害公営住宅への入居は初めてとなります。



山元町災害公営住宅

## ●4月2日(火) 東松島市鳴瀬給食センター跡地災害公営住宅新築工事起工式 開催

東松島市の災害公営住宅の整備は、小松谷地地区に次いで2番目の着工で、入居は来年4月を予定しています。



## ●4月7日(日) 試験湛水中の弘川ダムが洪水時最高水位に到達

弘川ダム（南三陸町歌津）は、平成24年11月からダム本体や貯水池周辺の地山などの安全性等の確認のため試験湛水を行ってまいりました。この度、一時的に水を貯めることができる最高の水位である洪水時最高水位(EL130.9m)に達し、非常用洪水吐から越流を開始しました。現在、供用へ向けて試験湛水を完了するため、貯水位を平常時最高貯水位(EL120.1m)まで低下させています。



## ●4月10日(水) ハワイアン航空CEOが村井知事を表敬訪問

ハワイアン航空CEOのマーク・ダンカー氏は、ハワイアン航空による「仙台-新千歳(経由)-ホノルル線」が、平成25年6月26日から新規就航されることに伴い、知事を表敬訪問し「復興の一助となるようアメリカ本土とハワイの人々に宮城・東北の魅力を伝えたい。」などと語られました。



## ●4月12日(金) 七ヶ浜町防災集団移転促進事業起工式 開催



七ヶ浜町花洲浜笹山地区において起工式が行われ、渡邊町長から「わが町にも復興の槌音が響くことになる。一筋の光を感じる思い」と式辞が述べられました。

## ●4月12日(金) 「仙台-大阪(関西)線」、LCC東北初就航

仙台空港では、東北で初となるLCC（格安航空会社）のピーチが就航したことを記念して、就航セレモニーが開催されました。



## ●4月16日(火) 塩竈市北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業の事業認可書交付式 開催

仙塩地区で初の被災市街地復興土地区画整理事業が事業認可され、事業認可書が、遠藤土木部長から佐藤塩竈市長へ、手渡されました。塩竈市長は「被災者の住居確保と、産業の発展を両立させる。職住近接のまちづくりを進める。」と決意を述べられました。



(左) 佐藤塩竈市長

## ●4月17日(水) 宮城県土木部河川課フェイスブック 開設

河川に関する情報提供や、河川環境美化活動を行うボランティアの募集の他、東日本大震災により被災した河川等の復旧状況などをお知らせする新たな発信源として河川課フェイスブックを開設しました。

▲河川課フェイスブックは右QRバーコードや下記URLを参照願います <https://www.facebook.com/rivers.d.miyagi>

